

《どうでもいい話、その 579》

どうでもよくない皆様へ

こんにちは！

久しぶりに本家岩波書店「用語・ことわざ新解釈事典 下巻」をお送りします。

(ちょっとムリムリのもあり)「最近下ネタの話が少ないのでたまには！」とのご要望がありますので、少し入れます。

「悪戦身につかず」(アクセンミニツカズ)・・・ロシアがウクライナを攻撃したが、

世界中から非難されたことから、有益にはならないものだという教え

「息健康」(イキケンコウ)・・・コロナ菌に感染していないのは吐く息が健康であ

り、元気いっぱい、勢いの盛んなこと

「毒取るまん防」(ドクトルマンボウ)・・・日本国民及び医者 노력によりコロナ

菌の毒が取れ、まん延防止等重点措置が解除になったこと

「地震過剰」(ジシンカジョウ)・・・日本列島に地震が多く発生している現象の四

字熟語

「一朝一韓」(イチチョウイッカン)・・・朝鮮と韓国は、もともと一つの国なのに

分裂敵視していることから、物事がうまく運ばないことを表す

「可愛い子には足袋をさせよ」(カワイイコニハタビヲサセヨ)・・・子供が自分で

着物を着て足袋を履けるようになることが、子供の成長になること

「チューすれば通ず」(チュースレバツウズ)・・・相手が好きなときは、まずキス

をすれば気持ちが通じ、なんとかなるものだということから

「二枚下を使う」(ニマイジタヲツカウ)・・・ズボンとパンツの二枚下にあるもの
を使うことにより相手をその気にさせ、ものにする格言

岩波より